

第27回

わたし わたし
女のからだは女のもの

女と健康フェスティバル

日時：2017年1月14日（土）
10：00～16：30

会場：ドーンセンター
（大阪府立男女共同参画・
青少年センター）

- 今回のテーマ -

「女性と子ども
の健康と権利を

奪うDVと性暴力」

午前の部

10:00 ～ 分科会
（受付 9:40～ 各分科会会場）

・分科会① 4F 大会議室 1

「DV・性暴力被害者の回復に、身体への
アプローチは、どう効果的か？」
（鍼灸師・整体師・アロマセラピスト）

・分科会② 5F 大会議室 2

「女（わたし）が決める
女（わたし）のための性・生・SAY」
（「女・からだ 110 番」電話相談員）

・分科会③ 4F 大会議室 3

「DV 被害当事者の声」
※参加は女性限定です。

※各分科会は定員 50 名です。定員に
なり次第しめきります。
分科会によっては定員に達して
いれば、当日のご参加をお断りする
ことがあります。

午後の部

13:00 ～ シンポジウム
（受付 12:40～
1階パフォーマンススペース）

*シンポジスト

加藤治子さん（産婦人科医・
性暴力救援センター・大阪 SACHICO 代表）
胡桃沢伸さん
（精神科医・「遊んで、お父さん」脚本）
山本恒雄さん
（愛育研究所 客員研究員）

& 演劇公演

「遊んで、お父さん」

*公演

モンゴルズシアターカンパニー

1895年。母クララ・ヒトラーは毎晩悪夢に
うなされている6歳の我が子アドルフが心配
であった。自身の主治医であるアーネスト
・プロツホに相談すると、ある精神科医を
紹介される。彼こそがまだ無名のジグムント
・フロイトであった。アドルフの診察を
するフロイトはやがて父親アロイスの虐待
が原因であるとわかってくる。

クララ・ヒトラーという、ひとりの女性の
視点でぜひご観覧下さい。

主催：ウィメンズセンター大阪

後援：大阪府

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町 2-1-1
TEL 06-6632-7011

参加費：前売り券 4000円・当日券 5000円
※20歳以下：前売り券 2000円・当日券 3000円

参加者ひとりひとりが私の「身体」と「性」を安心して考える場です。是非ご参加下さい！

分科会：

DV・性暴力被害者の支援に直接携わるウィメンズセンター大阪のスタッフが、担当します。

・分科会①

鍼灸師、整体師、アロマセラピストが施術を通し、回復の過程で感じたことを語ります。

・分科会②

「女・からだ 110 番」の電話相談から女性の身体と性が社会の中でどのように扱われているか問題を提起します。ワークショップを通し、女性の望む健康とは何かを参加者と共に考えます。

・分科会③

DV 被害当事者が、自らの経験により、その回復のプロセスにどんな支援が有効だったかを語ります。

シンポジスト (プロフィール)：

・加藤治子さん

阪南中央病院産婦人科医。診療現場で DV や性暴力被害者と接する中で、性暴力は人権問題であり、医療問題と認識。2004 年から「はるウィメンズクリニック」をウィメンズセンター大阪内に開設。2010 年 4 月に日本で最初のワンストップセンターとして「性暴力救援センター・大阪」を開設。

・胡桃沢伸さん

1994 年より精神科医。専門は統合失調症、児童思春期。2014 年より SACHICO で精神科外来を担当。「くるみざわしん」で劇作家としても活動し、テアトロ新人戯曲賞佳作(2007 年)、OMS 戯曲賞佳作(2014 年)、日本の劇戯曲賞(2016 年)などを受賞。

・山本恒雄さん

愛育研究所、客員研究員。主な研究分野は、子ども家庭福祉・児童福祉ソーシャルワーク・児童虐待・性的虐待・DV 問題等。

演劇公演 「遊んで、お父さん」 モンゴルズシアターカンパニーのご紹介：

特定の団員をもたず公演に合った人員を配置する方法で、劇場内外を問わず様々な場所で公演を行う演劇ユニット。『演劇をもっと身近に』というスローガンの元、依頼者に応じて演劇作品を作る受注型演劇を確立し、演劇の社会進出を目指している。

増田雄 Yu Masuda (演劇ユニット・モンゴルズシアターカンパニー主宰)
多摩美術大学卒業後、渡英。現在は主に大阪と東京で活動。劇団東京イボンヌ所属。

主催団体 ウィメンズセンター大阪：

1984 年「女のためのクリニック準備会」として活動スタート、2004 年からは大阪・天王寺で「はるウィメンズクリニック」を併設した「女性のための健康支援センター」に。

電話相談やカウンセリング、鍼灸・アロマ・整体などを実施するとともに、講師派遣や各種講座の企画も行い、「女(わたし)のからだは女(わたし)のもの」をモットーに、女性の身体と性、生き方について発信を続けている。

2010 年 4 月に開設した「性暴力救援センター・大阪 SACHICO」の事務局として性暴力被害者のための支援員の養成・育成等にも携わっている。また、全国各地の性暴力救援センターの設立、および、運営のサポートも行っている。

(HP : <http://wco.life.coocan.jp/>) (FB : <https://www.facebook.com/wco1991>)

—前売りチケットの購入方法—

- ①ウィメンズセンター大阪にて直接販売
- ②下記口座にご入金後チケットを発送いたします。

郵便振替口座 00900-8-45309

口座名義 ウィメンズセンター大阪

※振込用紙にお名前・ご住所・電話番号・希望分科
会番号を忘れずにご明記下さい。

-ドーンセンターご案内-

